

表面処理:耐摩耗性向上…窒化処理 :耐食性向上…Crメッキ処理

元素	元素名	工具鋼に及ぼす添加の影響
Мо	モリブデン	Wの1/2の量でWと同様な性質が得られる。高温硬さ、強度、クリープ抵抗を増す。焼戻し二次硬化性が大である。 焼入れ性を増大し、焼戻し脆性を防止する。
W	タングステン	600℃までの高温硬さを増す。Crの存在で焼戻し抵抗を非常に増加し二次硬化を起こす。耐摩擦性も増大させる。
V	バナジウム	結晶粒を微細化し、焼戻し抵抗性を増大させ600℃迄の高温硬さを高める。焼入れ温度範囲を広くし焼割れを防止する。靭性を高め、脱炭を防止する効果がある。
Со	コバルト	マルテンサイト地を強化し、耐摩耗性、高温硬さを増大する。多量に加えると脆化するが、Vの添加により防止される。
Ti	チタン	結晶粒を微細化し靭性を向上させる。
Al	アルミニュウム	結晶粒を微細化する。脱酸剤。
0	酸素	高温、低温ともに脆化させる。
N	窒素	靭性を低下させる。
Н	水素	靭性を低下させる。白点の原因となる。